

南原中だより

米沢市立南原中学校

学校通信

2018. 8. 30

南中プライド それは愛される人になること

「あなたはどんな人になりたいですか？」と聞かれたら、皆さんはどう答えるのでしょうか。「有名人」「かっこいい人」「可愛い人」など抽象的な姿から、「お医者さん」「映画監督」「保母さん」など具体的な姿を答える人もいるでしょう。どれも不正解ではありませんが、今日は南原中学校の初代校長西山素弘先生が、新校舎落成記念式でお話しされた言葉をご紹介します。（昨年の創立記念式でお話したので、2、3年生は覚えているかもしれません。）

「(前略) みなさんは(新校舎を地域総がかりで完成させてくださった地域の方々や保護者の方々の) ご厚意に応えなければなりません。応える道はただ一つです。それは、『立派な人になること』です。立派な人とは、世の中のために役に立つ人、誰からも可愛がられる人です。今日の感謝の日に、役に立つ人、誰からも可愛がられる人になることも、自分の心にかたく誓って下さい。そしてこれを自分の信条としていつまでも忘れないで下さい。そうすれば必ずみなさんは、生きがいのある人間として、人生を楽しむことができるでしょう。」

みなさんはこれから、社会に出て様々な課題に直面し乗り越えていかなければなりません。そんな時、西山先生の『世の中の役に立つ人、誰からも可愛がられる人』を目指し、「南中プライド」を胸に、どんなことにも挑んでほしいと思います。
(昨年度の創立記念式 校長式辞より)

ある中学校の先生がこんな言葉を生徒に言いました。

『優しい人になりなさい。みんなに愛される人になれるから・・・』
この先生はこの言葉の前に「嫌いだという気持ちは自然と伝わって、相手も自分を苦手と思うはず。だから人にやさしくなりなさい。」と話しました。

私はこの言葉がとても好きです。人に愛される人とは、人を愛する人だと思います。他人(ひと)を大切にし、他人に優しくできる人・・・それが愛される人になるために必要なことであり、「南中プライド」だと私は思います。

来週はYCWです。それぞれの学年がいろいろな人と関わることでしょう。その時に、他人の役に立つように努力し、他人に優しくすることを大切にしてしっかり取り組んできてください。皆さんの成長を楽しみにしています。

